

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

平成17年「小さな田舎（まち）からの生命地域」を宣言し6,000人の町飯南町が誕生した。合併後策定した町総合振興計画の重点プロジェクトとして、「里山の再生に向けた協働したまちづくり」を掲げ、その実現のため総合的な地域マネジメント組織を設立し過疎高齢化など課題の山積する地域づくりに立ち向かうこととした。

平成19年里山コミッション準備委員会を立ち上げ協議を開始、平成20年4月1日から任意団体里山コミッションを設立し、里山産業の創造（農産物の販路拡大事業）、都市農村交流の推進（農家民宿制度等の創設）、地域情報の発信（ホームページの開設など）などに取り組んだ。また、平成21年度には国の地域経営推進事業を導入し、重点プロジェクトの一つである生活支援サービスの実証モデル事業を行った。雪かきや高齢者の家事手伝い（重いもの移動、障子はり作業など）などに短期間ではあったが多く申し込みがあり、町内事業者と協働した取り組みは大きな成果があり、今後の事業として取り組むことの必要性を再確認した。なお、この補助事業により住民アンケート調査及び町事務のアウトソーシング抽出調査を行い、その調査結果が当NPOの実施活動の一つとなっている。

本町をはじめ多くの中山間地域は過疎高齢化による地域の担い手不足が深刻な社会問題となっており住民、行政、企業、各種団体など様々な主体が連携しなければ地域は守れない現状であり、そのニーズに対応できる総合窓口機能を当NPOが担うこととし将来的には広域化する行政事務の受け皿としての機能を併せ持つ地域づくりの中間支援組織として特定非営利活動法人里山コミッションを設立することとした。

2 申請に至るまでの経過

平成19年2月14日	里山コミッション設立準備会発足
平成20年4月1日	任意団体里山コミッション設立
平成21年4月1日～平成22年3月31日	組織法人化の勉強会及び調査研究
平成22年1月5日～平成22年2月28日	生活支援サービスの社会実験実施
平成23年5月6日	発起人会議
平成23年6月20日～	設立準備会会議（3回開催）
平成23年10月3日	設立総会開催

平成 年 月 日

特定非営利活動法人里山コミッション
設立（代表）者
住所又は居所
氏 名

印